

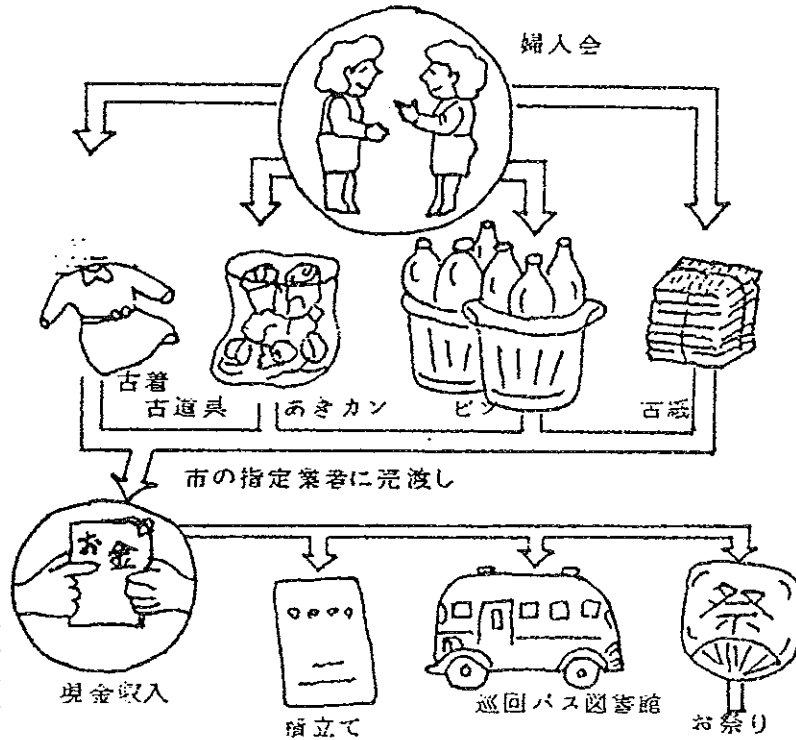
(2) 団地ママのボランティア活動が実らせた 町田方式

●町田方式の特徴

現在町田方式として定着しているごみの集団回収方法は、もともと団地内のママたちが「子供たちの現在と未来の生活と文化をより豊かにする」目的で、資源再利用運動を始めた、いわばボランティアの活動から派生したものです。

この運動は、やがて多くの団地内に普及し、それぞれ特徴をもった形で発展していき、それと同時に市も本格的に参画援助するようになりました。

町田方式において特に目を引くことは、市は常に住民の意識を尊重して側面から数々の援助をしていることです。つまり常に住民側が主体となった分別回収が進められていることです。



16ミリ映画会
入場無料!!

ルーガル美術館

人類の遺産ともいうべきルーブルの名品を披露。
あの、壮大にして複雑な人間の美意識の世界を繰り広げるルーブル美術館のすべてが、私たちの目の前に...

日時 55年5月30日
9時半 - 11時半
会場 周陽公民館講堂
主催 周陽芸術鑑賞会
共催 周陽公民館

- これから実施される団体・グループの方に
- 実施する1週間前に徳山市役所市民生活課に届出
電話でもよい 22-8225
・資源ゴミ収集場所、時間を連絡
 - 当日資源ゴミを分類しておく
・紙類、布類、ビン類、カン類
分類用のカゴを希望者には貸与いたします
 - 徳山市の指定業者に売渡す
・代表者が業者と売渡し金精算
- ◎ その他お問い合わせは下記のところへ
徳山市役所市民生活課 22-8225
" 清掃課 28-0185
周陽公民館 28-6515

周陽コミュニティだより

ふれあい

周陽

「廃棄物の再資源化を推進する近道は、集団回収にある」ともいわれています。いま各地で、自治体、地域住民、回収業者の三者が一体となった資源ごみの集団回収がすすめられています。この運動がおこなわれるようになったきっかけは、たとえば「もったいないから」とか、「子供たちに野球道具を」などと、その理由もまちまちでした。ところがこんなかたちでスタートしたこの運動も、いつの間にか全国各地の都市や農村にまでひろがり、リサイクルの輪はどんどん大きくなってきました。

自治会に!! 資金に!!

資源ごみ

ゴミよ、資源に変われ!

Figure 1. Schematic diagram of the experimental design. The subjects were divided into two groups: the control group and the experimental group. The control group received a standard curriculum, while the experimental group received a curriculum that included a specific intervention.

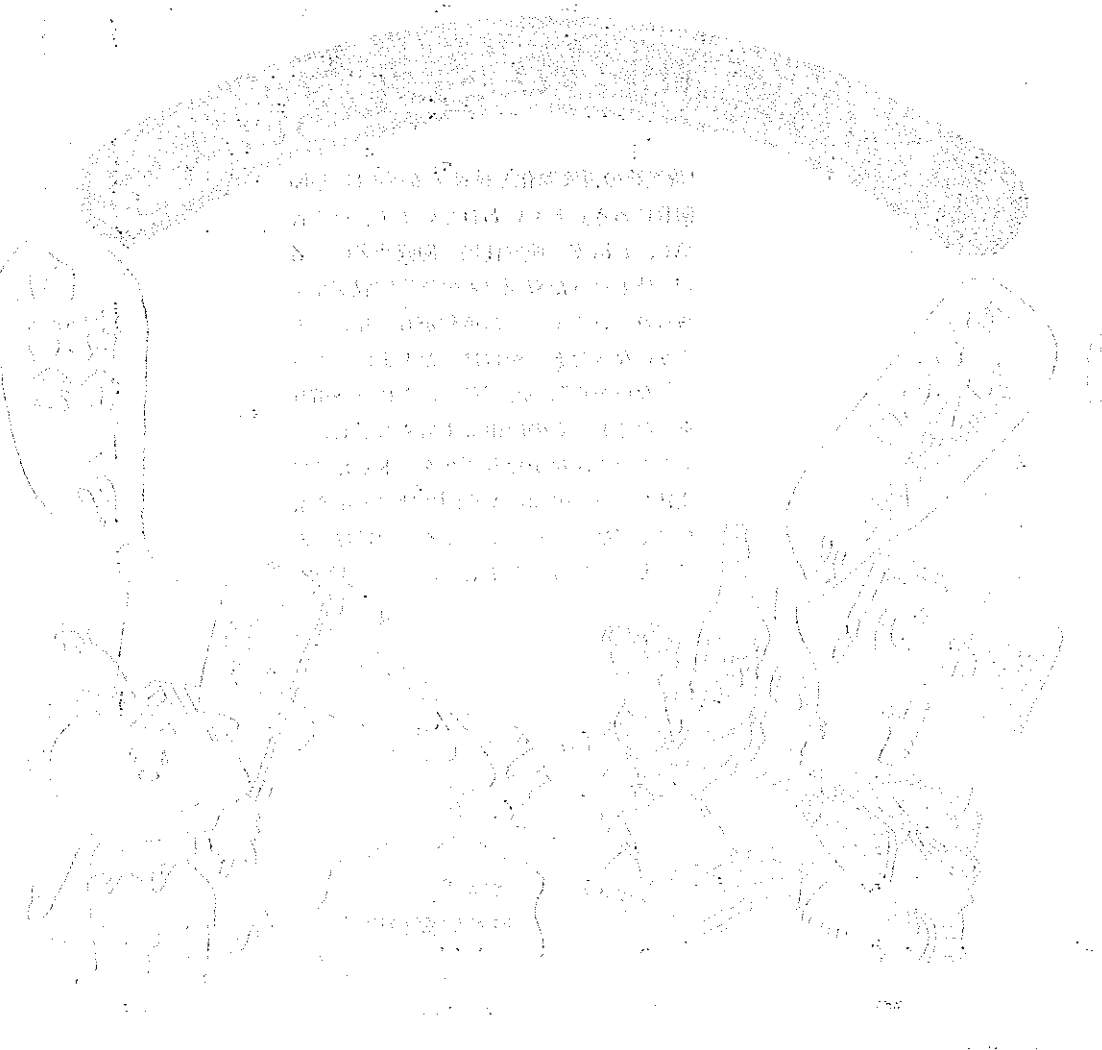
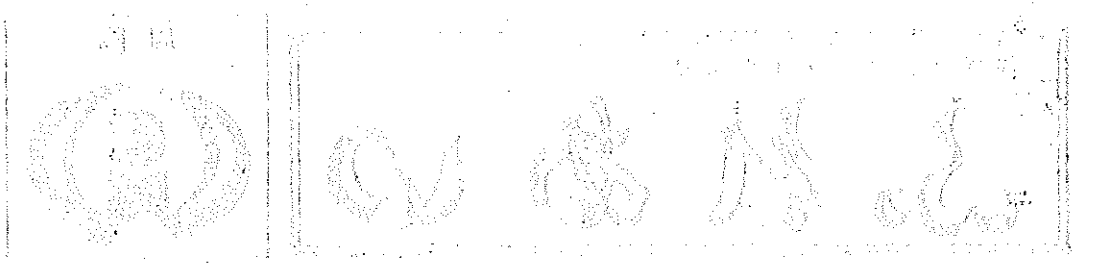


Figure 3. Schematic diagram of the experimental design. The subjects were divided into two groups: the control group and the experimental group. The control group received a standard curriculum, while the experimental group received a curriculum that included a specific intervention.

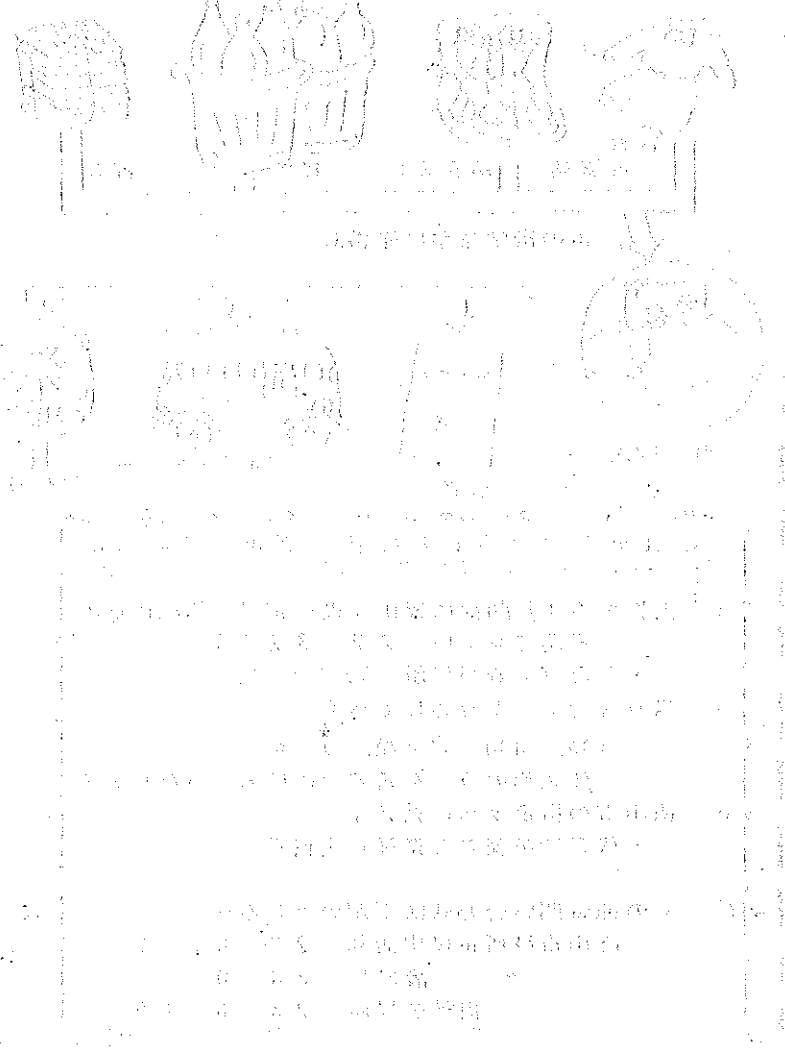
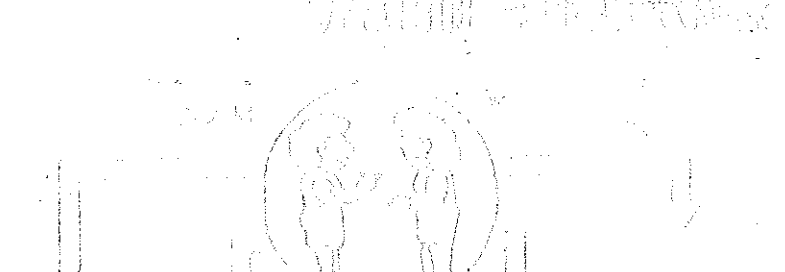


Figure 5. Schematic diagram of the experimental design. The subjects were divided into two groups: the control group and the experimental group. The control group received a standard curriculum, while the experimental group received a curriculum that included a specific intervention.

